料として1988年まで輸出され、乱獲により数はわずか20年間で8割減した。

パプア州に生息しているオサガメは個体数の減少が続いており、太平洋におけるマ

オサガメと菅沼さん＝西パプア州で（菅沼さん提供）

AKB2人が電撃移籍

JKTへ「留学」

日本の国民的アイドルAKB48から、高城亜樹さん（20）、仲川遥香さん（同）が、ジャカルタを拠点に活動するJKT48に移籍する。24日に行われたAKBの東京ドームコンサートで発表された。

48グループの秋元康・総合プロデューサーが先月、同グループに「海外留学制度」を設ける意向を明らかにしていた。

高城さんは、今年行われた第4回選抜総選挙17位、ニックネームは「あきちゃ」。仲川さんは、同選挙で44位。「はるこん」の愛称でファンから親しまれている。

（田村慎也）

高城亜樹さん

仲川遥香さん

東京ドームでJKT48出演

アイドルグループJKT48は24日夜（日本時間）、AKB48の東京ドームコンサートにサプライズ出演した。

日本の国民的アイドルとなったAKBが、グループ結成以来目標としてきた東京ドームでの公演に、海外初の公式姉妹グループとして参加。同会場は4万8千人を動員し、JKTが出演するものとしては最多となった。JKTとしての訪日は5回目。

JKTはほかの姉妹グループとともに「涙サプライズ」を披露したほか、JKT単独で「Baby！Baby！Baby！」をインドネシア語で披露。また、楽曲「NEW SHIP」に参加しているメンバーのメロディーさんは、AKB48に籍を置く松井珠理奈さんとともにセンターポジションで同曲のパフォーマンスを見せた。

通信

大麻2.6トン押収

南ランプン州警

南ランプン州警察は20日、同州バカウヘニ港の入口付近の道路で、大麻2・6トンを積んだトラックを摘発。麻薬取締法違反の容疑で運転手ら2人を逮捕した。

押収された大麻の末端価格は、50億ルピア（約41000万円）以上とされる。警察の調べによると、西ジャワ州チアンジュールに運ぶ予定だったという。

法務人権省知的財産権総局を訪問した調査団

法務省調査団が来イ

制度支援で講義や調査

日イ法律家協会も発足

インドネシアの司法制度や法整備を支援している日本法務省の調査団7人が今月1日から14日までの日程で来イした。これまでの支援内容をフォローアップし、今後の事業について関係機関と協議、実情を調査した。

調査団は、支援に携わってきた学習院大学の草野芳郎教授や稲田龍樹教授（ともに元高裁判事）ら学識者や弁護士、法務省職員で構成され、ジャカルタと東ジャワ州スラバヤを訪問。宗教裁や中銀、大学などで、法律関係者に民事調停・和解について講義したほか、商業裁判所や法務人権省知的財産権総局などで、意見交換した。

最高裁のハッタ・アリ（ハンバ）長官やアミル・シャムスディン法務人権相らとの面談では、今後、裁判官の能力向上に向けた研修制度の改善を支援していくことを確認した。

経済発展に伴い、民事紛争が増えるインドネシアでは、判決まで長時間を要する訴訟ではなく、裁判所の仲裁で解決を図る和解・調停制度の発展が課題となっている。日本法務省は国際協力機構（JICA）や国際民商事法センターなどと協力し、2007年から2年間、和解・調停についての最高裁規則の改正や調停人養成に必要な制度構築などを支援してきた。その後もインドネシア最高裁の要望を受け、法務省が独自に支援を継続している。

一連の調査とは別に11日、日イで双方の法律業務に関わる法律家や研究者らで作る「日本インドネシア法律家協会」（草野芳郎理事長）の設立総会を開いた。今後、両国の法律用語の対訳の確定作業や会員間の共同研究の支援、学術情報の連携などを進める。

火焔樹

猪突猛進ということ

インドネシアのリーダーは物事の決断がとても早い。調整、根回し、そしてリスク回避と言いながらなかなか物事が決まらない日本とは比較にならない。

ある調査結果でインドネシアは世界でリスクを取る国ナンバーワン、日本はリスクを取らない国ナンバーワンとあり、石橋をたたいて渡る国民性と一発勝負のそれがはっきり分かる。

ならば、インドネシアの社会が目まぐるしく変化しているかといえばそうでもない。リーダーが物事を決めてもそれについていけない人が多く、トップと組織の構成員の能力の違いが如実に現れる。持てるものと持たざるものの格差は経済的な面だけではないようだ。

それをも計算づくで決断を下すリーダーなら賞賛もされるが、障害が多々あることが明白にもかかわらず突き進むのは、猪突猛進と言われても仕方あるまい。目標に向かって一途にひたすら勢いよく進む様は格好いいが、思慮深さに欠けて後先考えずにわけも分からず突き進んでしまうと、しなやかさは力強くて頼もしくスピード感もあり、成熟していないインドネシアの一部の社会では吉とでることが意外と多いことも見逃せない。

ある人に「芦田さんは猪突猛進タイプですね」と言われた。身に覚えがありズバリ核心を衝かれたようで久しぶりに「ドキッと（terkejut）」した。

ある小説に、『頑張れ』は、間違ってないから、我を張って突っ走れ！ という意味だ」とあった。もう一つ、野球に例えると、ファウルラインぎりぎりのボールが飛んだときに「フェアだ！ 突っ走れ！」と思うこと。

ファウルになるかフェアになるかは走ってみなければわからない。ファウルは打ち直しがきくのだから、失敗すればやり直せばいい。勝手な解釈で申し訳ないが、こんなポジティブな意味だったのなら、自身が猪的な一面を持つことを認める私としてもうれしい限りである。

（会社役員・芦田光）

9州で水不足の恐れ

気象地理物理庁が対策

気象地理物理庁（BMKG）は22日、乾期による水不足が深刻化する恐れがあるとして、全国9州で貯水タンクやポンプ施設、井戸、貯水池の整備を重点的に行うと発表した。対策として、人工的に雨を降らせたり、農村における農業用水利用の規則などを作ったりすることも明らかにした。

水不足が深刻化する恐れがある9州は、ランプン州とバンテン州、西ジャワ州、中部ジャワ州、ジョクジャカルタ特別州、東ジャワ州、西ヌサトゥンガラ州、東ヌサトゥンガラ州、西パプア州。

対策は、州の災害対策機関や農業局、公共事業局と協力して実施する。国家災害対策庁（BNPB）のストポ・プルウォ・ヌグロホ広報局長によると、9州で貯水地1500カ所を新設

人員削減の仏民間航空

「ガルーダでどうぞ」

希望の操縦士を募る

フランスの民間航空ブリテールは21日、経営再建に向けた人員削減策の一環として、インドネシアの国営航空ガルーダ・インドネシアで一時的に働くことを希望する操縦士を社内で募っていることを明らかにした。地元紙が報じた。

ガルーダ・インドネシアは、カナダのボンバルディア・エアロスペース社が製造している中型ジェット旅

事選決選投票（9月20日）を控え、華人候補を中傷し、民族問題に抵触する内容の動画を広めたとして、情報通信省と協力し、「ユーチューブ」に動画を投稿した人物の身元特定を進めていると明らかにした。

この動画は華人差別を露骨に示し、「地元男子が指導者に」「華人は知事選で投票するな」と訴える内容。知事選第1回投票で首位通過のジョコ・ウィドド知事候補とペアを組む、華人のバスキ・チャハヤ・プルナマ副知事候補を標的にしたとみられる。

J.J. 2012.8.25 土